



黒澤梧郎画 青年鷹山公、「米沢市(上杉博物館)」所蔵



新作能
「上杉鷹山」を謡う

現代文と英語混じりを謡曲で
”米沢金剛会師範会“が挑む

■平成二十九年第五十三回米沢市民芸術祭参加事業 ■

原作
宗片邦義

節付
川合重穂・金子晃

日時：平成29年7月15日(土)
13:00開場、13:30開演

会場：伝国の杜 置賜文化ホール
「能舞台」

<主催>：国際融合文化学会・米沢金剛会・米沢金剛会師範会

<協賛・協力>：(株)ニューメディア、タックス、(株)協和

<後援>：米沢市、教育委員会、上杉松岬両神社信仰会、米沢上杉文化振興財団、米沢市芸術文化協会、米沢観光コンベンション協会、米沢四季のまつり委員会、山形新聞・山形放送、米澤新聞社、毎日新聞山形支局、河北新報社、山形テレビ、読売新聞山形支局、朝日新聞山形総局、さくらぼテレビ、米沢日報デジタル(順不動)

新作能『上杉鷹山』を謡う 公演パンフレット(その1)

～ ご 挨拶 ～

宗片邦義 原作者



プロフィール
 静岡大学名誉教授
 国際融合文化学会会長
 英融能シェイクスピア
 研究会代表

「上杉鷹山」を世界に！
 私が能「上杉鷹山」創作を思い立ったのは、2016年3月、伝国の杜でケネディ駐日大使の記念碑に出会った時である。
 父のケネディ元大統領は、米沢藩主上杉鷹山を敬愛した。キャロライン女史は駐日大使に任命されると、果たせるかな米沢を訪問、メッセージを下された。それを米沢市は記念碑にした。
 米沢金剛会師範会の熱意により、今日その「謡い会」が初公演される。この成功を彼女にも、また世界中の平和を希求する人々にも、広く伝えたい。

川合重穂 米沢金剛会師範会 会長



プロフィール
 米沢金剛会 第九代会長
 米沢金剛会師範会 会長
 金剛流師範

日頃より市民の皆さまには米沢金剛会に対し、何かとご理解、ご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。
 今般、国際融合文化学会、会長 宗片邦義様より、米沢藩中興の祖上杉鷹山公を能、謡曲として当会に対し、公演と飾付けの依頼を受け、全会員の全面的な協力を得て、亦米沢市を初め多くの皆さまより多大なる善意を賜り開演の運びとなりました事、感無量に存じます。会を代表し心より厚く御礼を申し上げます。
 最後に米沢観光の一助になりましたら望外の喜びと存じます。

～ お 祝 い の 言 葉 ～

米沢市長 中川 勝

『新作能「上杉鷹山」を謡う』の開催、誠におめでとうございます。

現代文の文章による映像を織り交ぜての謡は、きっと私達に新たな感動を呼び起こすことでしょう。公演実現のために御尽力された関係者の皆様に敬意を表します。

本公演により、多くの方が伝統芸能に親しみ、鷹山公の素晴らしさをより深く知っていただけますことを御期待いたしますと共に、関係各位の一層の御活躍を心よりお祈り申し上げます。

米沢市教育委員会 教育長 大河原 真樹

このたびは、「上杉鷹山を謡う」の開催、誠におめでとうございます。英語と尺八と映像を織り交ぜての謡は、今までなかった新たな古典の世界への挑戦かと思えます。しかも現代文での謡ですので、伝統芸能が多くの方に親しまれる絶好の機会ではないかと喜んでおります。

関係各位の並々ならぬご努力に敬意を表しますと共に、これからの一層のご活躍をご祈念申し上げ、お祝いの言葉いたします。

新作能『上杉鷹山』を謡う 公演パンフレット (その2)

■ プ ロ グ ラ ム ■

司 会：井上 尚子
エフエムNCVおきたまGO!
パーソナリティ

第一部 鷹山公トーク コーディネーター：角屋由美子

- ・原 作 者：宗 片 邦 義
- ・米 沢 市 長：中 川 勝
- ・米沢市芸術文化協会の会長：佐 藤 嘉 一



提 供
愛の兜折りボランティア会

～ 休憩 10分 ～

第二部 謡・仕舞・狂言

- ・連 吟「夕 顔」シテ(夕顔上)：行方綱代、ワキ(僧)：神田光子、ツレ(従僧)：富田喜久子
地頭：五十嵐瑞恵、地：佐藤教子、加藤登美子、堤 孝子、田口美喜子、
鎌水美恵子、小川孝子
- ・連 吟「清 経」シテ(清経)：青木敬助、ツレ(妻)：石口達郎、地頭：猪野宏貴
地：登坂廣行、安藤貞行、渦湊 昇、我妻淳一、新田良司、永井庄田、
米山慶一、高橋辰雄、木村 宏、齋藤 武、金澤和雄、高橋順一、佐藤啓一
- ・金剛流仕舞「高 砂」小澤淳一 地：高木貞次、金子 晃、齋藤 忠、鈴木栄一、福田俊夫
- ・和泉流狂言「痺」^{しびり}伝国の杜 こども狂言クラブ 太郎冠者：笹木春瀬、主人：岸 順奈

～ 休憩 15分 ～

第三部 『上杉鷹山』を謡う

- ・米沢藩中興の名君鷹山公、元アメリカ大統領ジョン・F・ケネディも尊敬した鷹山公の教えが新作『上杉鷹山』でよみがえります。米沢伝統文化の金剛流「謡」で鷹山公を語ります

【出演者紹介】



上杉鷹山
シテ：川合重徳



アメリカ人旅行者
ワキ：金子 晃



土地の者
ツレ：高木貞次



英 語
今井コレット



地 頭
齋藤 忠



地
鈴木栄一



地
福田俊夫



地
小澤淳一



尺 八
鈴木峻山



尺 八
猪野重山

一 附 祝 言 一

新作能『上杉鷹山』を謡う 公演パンフレット (その3)

スタッフ

- ・原 作：宗片邦義
- ・米沢公演舞台構成：金 翔峰
- ・謡本製作：金子 晃、齋藤 忠、大場弘毅
- ・舞台進行台本：齋藤 忠
- ・舞台進行担当：大場弘毅、高田伯泰
- ・映像制作担当：齋藤 忠、高田伯泰、江部秀義、NCV
- ・作物担当：菊地精一、大場弘毅、高田伯泰
- ・運営担当：菱沼とし、結城靖子、安部与市右衛門、佐藤 博、五十嵐 栄、鈴木勝義、佐藤邦総、高橋 治、工藤喜弘
- ・公演事務局：宗片邦義、菊地善太、木下恵美子、川合重穂、高木貞次、金子 晃、福田俊夫、小澤淳一、五十嵐 栄、大場弘毅

ご協賛の皆様

順不同、敬称略御了承ください

国際融合文化学会

秋 友和、秋 友芳、秋山正幸、今田美奈子、ウォータス雅代、梅内千秋、遠藤徳子、遠藤 光、岡本靖正、菊地善太、木下恵美子、木下俊男、木下裕一、古波蔵剛、斎藤喜郎、竹内正人、田中清行、棚田 茂、富樫義雄、長瀬せい子、日江井 崇二郎、松川 靖、松添寛之、水原繁美、宗片光一、宗片邦義、宗片方邦、森 俊直

米沢金剛会

安達(株)<山辺町>、粟野商事(株)、(株)一文字屋、印章の安藤、上杉神社、(株)上杉コーポレーション、上杉伯爵邸、(株)エービーエム、絹謡会、(株)小嶋総本店、佐志め織物(有)、(有)サンオート、鹿間住器(株)<山形市>、招湯苑、(有)新藤電設、(株)志ん柳、(株)飛田織物、(株)ニューメディア、(有)梅花堂、光 設備工業(株)、(株)平山孫兵衛商店、福田織物工業(有)、普門寺、松田・佐々木会計、(株)ヤリミズ自動車、米沢観光コンベンション協会、米沢陶磁・ガラス美術館いづみ、(有)ロワール、(有)高橋自動車板金塗装工場、五十嵐 栄、猪野宏實、太田紀男、金子 晃、川合重穂、神田光子、高木貞次、佐藤定祐、諏訪慶蔵、高田伯泰、西村あや、福田俊夫

■米沢金剛会 会員募集

藩政時代から当地方では金剛流の“謡”が伝統文化の一つとして受け継がれています。

お祝いの席では「小謡」や「仕舞」が披露されます。老若男女、初心者の方、いつでも入会大歓迎です。あなたの都合の良い曜日と時間に合ったグループをご紹介します。ご連絡をお待ちしております。

金剛会 会長：川合重穂 ☎ 23-1866
副会長：高木貞次 ☎ 22-7069
【連絡先】 幹事長：金子 晃 ☎ 23-2572
庶務部長：福田俊夫 ☎ 38-4721

一 なせばなる秋まつり 一

「伝国の杜」前にて

開催日時：平成29年9月23日(土)
～ 24日(日)



新作能『上杉鷹山』を謡う 公演パンフレット (その4)